



板一小だより

第 451 号

令和6年5月31日発行

板橋区立板橋第一小学校

校長 荻久保 剛正

【教育目標】 **知恵** 自分で考え、表現できる子 **心** 思いやりをもち、認め合える子 **元気** 心と体を大切に、学び続ける子

【保幼小中連携】 板三中・板一小・板八小・中根橋小

「小中一貫板三エリア」4校で一貫した教育理念の下、義務教育9年間で子どもたちを育てます。

一人ひとりにとっての『ふつう』とは…

校長 荻久保 剛正

あっという間に今年も暑い季節がやってきました。今年も、子どもたちの安全を考え、WBGT の計測を行い、細やかに対応しながら学習活動を進めて参ります。

先日は、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、盛大に150周年記念運動会を実施することができました。改めて、子どもたちを支え、励ましてくださった保護者の皆様にお礼を申し上げます。また、運動会後のアンケートでも、子どもたちの頑張った姿への共感と称賛の声をたくさんいただきました。常に取組について振り返り、子どもたちにとってよりよいもの、そして、今の学校教育にとってよりよいものを作り上げていきたいと考えております。

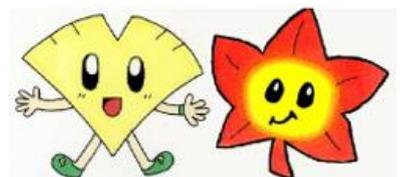
さて、今月は年間3回ある『ふれあい月間』の最初の月です。板一小の子どもたちには、日々、自分のことだけ考えて生活するのではなく、周りにいる人にまで目を向け、ともに良い気持ちで生活できるよう調整しながら生活していくことの大切さについて伝えていきます。

社会生活を営むための基礎を形成する小学校の段階では、子どもたちの発達段階に合わせ、自分自身を高めることから始め、自分と他を意識すること、自分と他の違いを認め、お互いを尊重し合うこと、そして、お互いに協力し合い、居心地の良い居場所を作っていくことが大切だと考えます。

『ふれあい月間』の取組をとおり、単にいじめの早期発見をめざすだけではなく、一人ひとりが自分のことを見つめ直し、一人ひとりの考える『ふつう』の違いにも目を向け、誰もが自分自身の中のマジョリティである部分、マイノリティである部分を認知したうえで、表出でき、互いによさとして認め合い、互いを尊重できるような人になってほしいと願います。

6月の土曜授業プランは、『道徳授業地区公開講座』を開催します。学年によっては、道徳の授業の中で『いじめ防止授業』と関連させた学びを進める取組も行います。保護者の皆様も授業を通し、子どもたちと一緒に考え、ご家庭での会話の中で、思いの共有をしていただくことで、学校と家庭とが連動した道徳教育を進めていくことができると考えます。子どもたちの成長のため、ご協力をお願いいたします。

今月も職員一同、「チーム板一」として常に共通理解の下、取組を進めて参ります。職員だけでなく、保護者の皆様、地域の皆様方のご協力も得て、ともに子どもたちを支えて参りたいと考えております。保護者・地域の皆様の変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



水泳の学習が始まります

- ★ 期間…6月17日(月)～7月18日(木)
- ★ 準備していただくもの
タオル・水着・水泳帽・ゴーグル(自分で管理できるもの)
※学年、組の書き換え、名前の確認もお願いします。
- ★ お願い
・プールカードの健康チェックとサインは、必ず保護者の方が責任をもって記入してください。
・健康診断の結果で治療が必要な場合は、早めに医療機関の受診をお願いします。
・水泳指導参加申込書(別途配布)にご記入の上、提出をお願いします。